

事務事業名		国際交流事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	0:7: 相互に理解し、尊重し合う地域社会の実現		事業期間		予算科目			
	施策名	3:3: 地域間交流の推進				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 5 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項
	基本事業名	0:1: 国際交流の推進		01	02		01	06	26
根拠法令									
所属	部課名	企画政策部活力推進課							
	係名	地域交流係	電話 27-3111 内線 216						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ)			
【大船渡市国際交流協会の支援】市民レベルでの国際交流活動や、在住外国人への日本語学習支援を行っている大船渡市国際交流協会の運営を支援するため、事務局を市役所活力推進課内に置き、職員2名で事務処理等を行うとともに、運営費として補助金を交付している。 業務としては、事務局担当職員が、総会資料の作成、開催案内の通知、理事会及び総会の開催、国際交流事業や国際理解事業など各種事業を企画し、理事会に諮って事業を実施しているほか、諸会議への出席、協会会計出納処理など協会の運営に携わっている。 協会の主な収入は、個人会員及び団体会員からの会費のほか、市からの補助金である。事業費の内訳としては、交流会や講演会開催などの経費、にほんごくらぶや中国語サークルなどの活動に対する補助、情報紙の購入などが主な支出となっている。 【留学生・研修生来市への対応等】 資料・記念品の作成等						総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金	
							財源内訳	都道府県支出金	
								地方債	
								その他	
								一般財源	
人件費	事業費計(A)	0							
	正規職員従事人数								
	延べ業務時間								
	人件費計(B)	0							
	トータルコスト(A)+(B)	0							

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 国際交流事業として「Let's Have Fun! 一緒に楽しもう」を3回開催するとともに、JICA研修員との交流会等を開催した。また、事業の実施にあたり理事会を開催し、理事の積極的な参画を促した。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 会員が主体的に事業を企画・実施できる役員体制を進める。		名称	単位	
		ア	国際交流協会の理事会及び総会の開催回数	回
		イ		
		ウ		
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 ア)大船渡市国際交流協会 イ)市民		対象指標(対象の大きさを表す指標)		
		名称	単位	
		カ	国際交流協会会員数	人
		キ	人口	人
		ク		
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ア)国際交流協会に活発な事業運営をしてもらう。 イ)外国人と触れる機会を持つ		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		
		名称	単位	
		サ	イベント延べ参加者数	人
		シ		
		ス		
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 交流して異文化を理解して共生できる。				

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)
投入量	事業費	単位						
		千円						
		都道府県支出金						
		地方債						
		その他						
	一般財源	千円	250	0	200	200	100	0
	事業費計(A)	千円	250	0	200	200	100	0
	人件費	人	2	2	2	2	2	2
	延べ業務時間	時間	144	400	400	400	400	400
	人件費計(B)	千円	576	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
トータルコスト(A)+(B)		千円	826	1,600	1,800	1,800	1,700	1,600
活動指標	ア	回	3	5	5	5	5	3
	イ							
	ウ							
対象指標	カ	人	63	59	56	49	45	46
	キ	人				41,957	41,334	40,537
	ク							
成果指標	サ	人	70	224	320	331	293	92
	シ							
	ス							

事務事業ID	0354	事務事業名	国際交流事業
--------	------	-------	--------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 平成4年8月に、市とスペインのパロス・デ・フロンテラ市が姉妹都市提携を行ったことをきっかけに、地域に根ざした特色ある国際交流を推進するため、市民レベルの推進母体の発足が必要となった。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 事業開始当初は、パロス・デ・フロンテラ市との姉妹都市提携が行われて間もないこともあり、スペインに関する各種イベント等を開催するなど活発な活動が行われ、当該事業においても1,000千円を補助していた。また、常任理事は市助役となっていた。 その後、姉妹都市交流は両都市間の距離が離れていることや言語の問題等により徐々に停滞していき、協会活動の中心は日常の交流機会が持ちやすい市内の水産会社で働く中国水産加工技術研修生等との交流に移っていくが、その交流活動も規模が縮小してきている。平成9年度以降は、協会役員への市からの就任はなく、現在市からの補助金は100千円となっている。現在、協会の活性化と会員主体の協会運営を進めるための体制整備が急務となっていることから、平成18年度の役員改選において空席となっていた常任理事を新たに選任し、新規事業の実施を通して新たな会員の掘り起こしに取り組んできた。市民ボランティア等の協力も得ながら定期開催のイベントも継続しているが、参加する会員は固定化しているのが現状だ。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 協会会員からは、市の規模に対して協会の会員数が少なすぎる。活動を活発にして新規会員の獲得を積極的に進めるべき。交流事業の回数を増やすことで会員の獲得の機会が多くなるのではないかなど意見がある。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] 大船渡市国際交流協会事業を通じて、市民の国際理解が図られ、国際交流の推進につながるから、政策体系との整合は図られている。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] 地域に根ざした国際交流を推進するためには、民間国際交流団体の育成が不可欠であり、市がその活動を支援することは妥当である。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] 市民レベルでの国際交流活動を活発にするには、核となる推進母体が必要であり、大船渡ロータリーをはじめとする市内国際6団体や国際交流に関心のある市民等で構成される大船渡市国際交流協会を対象とするのは適切である。また、協会への財政支援を行うことで、協会の活発な事業運営を図るものであり、意図も適切である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] 会員個々の積極性を促すことにより、会員主導の協会運営が図られ、活動が活発になり成果の向上につながる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] 現状で行政の関与がなくなることで、市民を対象とする活動が減少する可能性があり、市民レベルでの国際交流の推進が図られない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 国際交流事業の民間の推進母体となりえる団体が大船渡市国際交流協会以外になく、類似事業もない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 協会の事業運営の工夫による事業費の抑制と、団体、個人の新規会員獲得の推進による会費の増収により、補助金の削減は可能である。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 会員が主体となって運営する組織体制への移行が進めば、これまで市職員が扱っていた事務局の事務等も移管することができ、市職員の業務時間の削減につながる。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 協会会員の年会費が3,000円となっており、協会財源の約半分を会費でまかなっている。受益者負担としては公平である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>会長及び常任理事らが中心となって団体会員や市民ボランティアの協力を得ながら事業を行い、各種事業を継続開催した。さまざまなイベントを通して既存会員の積極的な参加と、協会の事業に率先して参加する新規会員の掘り起こしに努めたが、特定の会員が事業運営等に携わるといった状況は改善されず、会員主導の協会運営につなげていけるほどの活性化は図れなかった。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>引き続き市民ボランティア等の協力を得ながら、外国人との交流イベントである「Let's Have Fun! 一緒に楽しもう」等の定期開催イベントを継続実施することで、協会事業への参画機会を増やすとともに、会員に事業への積極的な参加を働きかけながら協会全体の活性化を図り、会員主導の協会運営にむけた体制のあり方について検討していく。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>会員主導で運営していくための体制整備が課題である。</p> <p>これについては、国際交流に対する会員の更なる意識の高揚と、協会の中心となる役員組織の積極的な協会運営への取り組みが必要である。会員の意見を汲み取りながら、協会の舵取り役として協議・検討を重ねた上で、協会の体制整備に取り組んでいく。</p> <p>また、会員の高齢化も進んでいることから、若年層を対象により積極的なPRを展開していく必要がある。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	企画政策部活力推進課
-------	------------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>		<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>会長及び常任理事らが中心となって団体会員や市民ボランティアの協力を得ながら事業を行い、各種事業を継続開催した。さまざまなイベントを通して既存会員の積極的な参加と、協会の事業に率先して参加する新規会員の掘り起こしに努めたが、特定の会員が事業運営等に携わるといった状況は改善されず、会員主導の協会運営につなげていけるほどの活性化は図れなかった。</p>																				
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>会員主導の協会運営に向けた体制などが整備されることにより、活発な活動が期待される。事務局の移管について継続して検討する必要がある。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
